



図書だより

令和8年6月19日発行

徳之島高校図書室

第3号

高校総体と文化祭、お疲れ様でした。校内のさまざまな場所で練習や準備を一生懸命する姿がたくさん見られました。うまくいった人、思うようにいかず悔しい思いをした人、結果は人それぞれだと思いますが、目標に向かって努力した日々は決して無駄にはなりません。この経験は必ず次につながるので、頑張った自分をたくさん褒めてください。行事が1つずつ終わり、寂しく感じる瞬間もあるかもしれませんが読書を取り入れて心を落ち着かせてみませんか？文化祭で図書委員が作成したおすすめ本のPOPを図書室にて展示するので選書の参考にしてみてください。

また、少しずつ来館者数が増えてきてとても嬉しく思います。図書室は本を借りる場所だけではなく、好きな本やアニメの話、趣味の話、学校のことなど色々な話をしながら息抜きできる場所でもあります。図書室がどのような雰囲気か気になる人は気軽に昼休みに遊びに来てください♪



【4月・5月の図書室利用&図書貸出状況】

4月来館者数合計 361名 5月来館者数合計 407名

4月図書貸出冊数合計

1年生 68冊

2年生 11冊

3年生 25冊

職員 13冊

合計 117冊

5月図書貸出冊数合計

1年生 44冊

2年生 8冊

3年生 24冊

職員 3冊

合計 79冊



【図書館読み聞かせボランティア養成講座】

日時：令和8年7月19日（日） 13時30～15時20分

場所：徳之島町生涯学習センター 2階多目的ホール

受講申込方法：徳之島町立図書館カウンター

電話（82-1239）、FAX（83-3929）

申込期間：6月25日（木）～7月10日（金）

募集定員：30名

受講料は無料



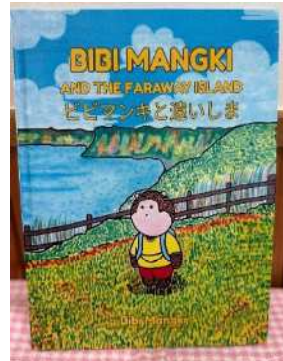
寄贈図書紹介



BIBI MANGKI AND THE FARAWAY ISLAND

～ビビマンキと遠い島～

伊仙町のALT講師・ブライアン様より著書絵本を寄贈していただきました。徳之島をテーマとした心温まるストーリーとなっており、絵本の表と裏の表紙を開けると、伊仙町の子どもたちが描いた“ビビマンキ”のイラストが載っています。（徳之島高校生が描いたイラストもあります！）ぜひ図書室に見に来てください♪



返却期限が過ぎている本は
返却してください！



文化祭ビブリオバトル紹介本

*『キノの旅』時雨沢恵一（913）

旅人“キノ”と言葉を話すバイク“エルメス”が不思議な国を旅するストーリー。「キノの旅V」では『人を殺すことができる国』に・・・国名から驚かされる作品があまた。どんな国なのか・・・

*『変な絵』雨穴 (913)

映像化作品、『変な家』シリーズ第2段！

「9枚の変な絵」が少しずつ意味をもってつながっていく..

バトラーのみなさんすばらしい発表をありがとうございました！

* 『幸福な結末』 辻仁成 (913)

角膜移植で光を取り戻したヴァレリーは、手術後、不思議な男性の幻を見るようになる。この角膜が、かつて見つめていた人物なのだろうか・・・

チャンプ本

* 『殺し屋の営業術』 野宮有 (913)

営業職で18年トップをトップをとり続けた男が不運なことから殺し屋の世界に・・・

文化祭で展示した、図書委員おすすめ本のPOPも掲
示します♪図書室に見に来てください♪

—名作文学・古典パロディ—
きりげや偽本クイズ
にせほん

きりえ画家 高木亮

難易度 ★☆☆

この偽本（名作文学のパロディ）の原作は何でしょう？

第2回

『ぱしれメロス』

【あらすじ】

メロスは歓喜した。あこがれの先輩
ディオニスが、ほかならぬ自分に買い
物を命じたことに。

先輩は云う。「いいか。お前が戻るまで一年全員の食事もおあずけた」

メロスは震え、そして走った。自らの責務の重さを期待と受け止め、メロスははばしる。

行く手に立ち塞がる踏切、道路工事、羊の群れらをやり過ごし、ただひたすらにメロスはばしる。

彼方に光る希望を目指して——。

原作は 短編小説、日本の作家

古代ギリシャ時代のイタリア・シチリア島だった舞台を、とある中学校に置き換えています。「ばしる、ばしらされる」という言葉自体が持つマイナスイメージを和らげたかったので、あえてメロス君を、先輩が大好きで喜んでお使いを引き受けるよい子にしました。

「偽本」はパロディ作品であり、真贋の本は存在しません。

©Takagi Ryō

文学3択クイズ

作家の瀬戸内寂聴^{じやくちよう}、橋本治、角田光代、荻原規子などが現代語訳を出版している、平安時代の長編物語は？

①『竹取物語』 ②『源氏物語』
③『落窪物語』
おちくぼ

答え：② 古くは与謝野晶子、谷崎潤一郎など、さまざま
な作家や文学者が、三者三様の現代語訳を行っています。

©少年写真新聞社2026

日本・世界の人物クイズ

私は
誰でしょう？

- ・生後1歳半ごろにかかった熱病の後遺症で、視力と聴力を失いました。

・6歳のとき、家庭教師アン・サリバンと出会って教育を受けました。

- ・名門大学に進学し、視聴覚障がい者として、初めて学位を取得しました。

- ・世界中で講演や著述活動を行い、日本にも3回来訪しています。

啓え：ハルシ・クラー (1880年6月27日生誕)

©少年写真新聞社2026